

8月のおすすめ本

活躍する女性

『女子学生はどう闘ってきたのか』

【分類 1101/コ】 小林哲夫/著 サイゾー 2020年

理不尽な事の多い世の中を変えようと、闘ってきた女子学生たちの歴史をたどります。

『午後には陽のあたる場所』

【分類 1202/キ】 菊池桃子/著 扶桑社 2015年

タイトルのおり人生の午後に陽のあたる場所にいる、芸能活動と大学教員、母親として活躍する著者の自叙伝です。

『女帝 小池百合子』

【分類 1203/イ】 石井妙子/著 文藝春秋 2020年

女性初都知事である彼女の半生を取材した一冊です。
第52回大宅壮一ノンフィクション賞を受賞しています。

『信じた道の先に、花は咲く。86歳女性科学者の日々幸せを実感する生き方』

【分類 2110/オ】 太田朋子/著 マガジンハウス 2020年

科学者として生きてきた著者が幸福のありかた、人生の拓きかたについて教えてくれる本です。

『子育て世代の農業経営者 農業で未来をつくる女性たち』

【分類 2209/イ】 和泉真理/著 筑波書房 2020年

農業・家事・育児に追われながらも、自分の生き方を見据え、自己実現する6人の女性を紹介しています。